令和8年アユ産卵調査結果速報（調査終了）

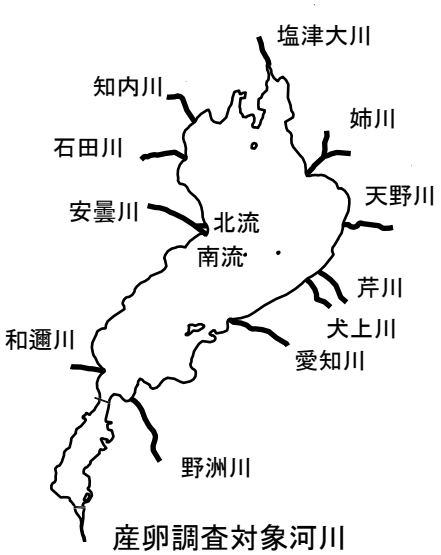
滋賀県水産試験場

調査概要

アユの主要な産卵場となる11河川を対象に、下流域の一定区間で産卵数を調査しています。第5次までの有効産卵数は合計45.9億粒で、平年の79.3%となりました（表1、表2）。

一部の河川において水温が高い状態が長く続いたため、産卵数が平年よりもやや少なくなったと考えられます。

今後のアユ資源状況については、ヒウオ生息状況調査や孵化日組成調査等で評価していきます。



産卵調査対象河川

1. 調査河川ごとの有効産卵数*

（単位：億粒）

河川名	第1次調査 8月25日～8月27日	第2次調査 9月7日～9月13日	第3次調査 9月21日～9月24日	第4次調査 10月5日～10月8日	第5次調査 10月19日～10月22日	計**
安曇川北流	渇水	2.3	3.1	0.0***	0.0	5.4
安曇川南流	渇水	9.7	4.6	1.2	0.6	16.1
石田川	0.0	0.1	1.8	1.2	0.0***	3.0
知内川	0.0	3.8	2.6	1.0	0.0***	7.4
塩津大川	0.0	0.0	0.0	0.0***	0.0	0.0
姉川	0.0	7.2	1.8	3.0	0.0***	12.1
天野川	0.0	0.0	0.0***	0.8	0.0	0.8
芹川	0.0	0.0	0.0***	0.1	0.0	0.1
犬上川	0.0	0.0	0.0	0.0***	0.0***	0.0
愛知川	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.7
野洲川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
和邇川	0.0	0.0	0.1	0.0***	0.0	0.1
計**	0.0	23.1	14.0	7.6	1.2	45.9

＊ 有効産卵数：総産卵数から死卵数を除いた値。***単位未満の産卵がありました。
** 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内容の計が一致しないことがあります。

2. 有効産卵数の年別比較

（単位：億粒）

年	第1次調査	第2次調査	第3次調査	第4次調査	第5次調査	第6次調査	第7次調査	計**
H28	0.0	6.4	170.7	36.7	0.0	0.0		213.8
H29	0.0	0.1	2.4	0.2	0.0	0.0		2.7
H30	0.1	8.4	3.8	0.2	0.1	0.2	0.0	12.8
R1	0.0	13.1	25.7	11.7	3.1	0.0		53.6
R2	0.0	12.4	28.9	4.7	1.7	0.0		47.8
R3	2.7	136.2	12.4	1.8	2.5	0.6		156.2
R4	3.8	18.0	36.5	0.5	0.1	0.0		58.9
R5	0.0	7.7	5.3	1.9	0.2			15.2
R6	0.0	7.6	19.3	5.1	0.5	0.0		32.6
R7	0.0	10.1	13.9	16.5	0.2			40.7
R8	0.0	23.1	14.0	7.6	1.2			45.9
							平年値*	57.9

＊ 平年値は過去10年のうち、最大値、最小値および過小評価と判断されたH30年の値を除く平均値です。
** 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内容の計が一致しないことがあります。